

DI ニュース

2025 年 1 月

チュアブル錠と咀嚼の必要性

今回は、当院で投薬時に患者様より質問の多いチュアブル錠の服用方法について取り上げました。

チュアブル錠とは、かみ砕いたり唾液で溶かしたりして服用する錠剤であり、通常の錠剤と同様、消化管から吸収される。一般に大型で、そのままでは飲み込みにくい。口腔内崩壊錠と同様、水なしで服用できるが、噛み砕かなければ錠剤の形状が口腔内で維持され薬効を十分に発揮することができないと考えられる。

〈チュアブル錠のメリット〉

- ①1回の服用量が多い場合や矯味のために錠剤が大きくなった場合に適用できる。有効成分が多いため大きくなる傾向にある制酸薬などの錠剤をチュアブル錠にすることで、有効成分をそのまま維持できる。
- ②錠剤を飲み込むのが苦手な小児や高齢者が、噛み砕くことで錠剤が細かくなり服用しやすくなる。味がついているチュアブル錠もある。
- ③水がなくても服用できる。外出先での服用や水分制限のある患者に適している。

○咀嚼の必要性




1、炭酸ランタン水和物チュアブル錠(ホスレノール®チュアブル錠)

炭酸ランタンチュアブル錠は、慢性腎臓病における高リン血症改善治療薬であり、食事によって摂取されたリン酸と結合し難溶性物質を形成する事でリン酸を便中に排泄する。透析患者のなかには水分制限と受けている患者も多いため、水なしで服用できるチュアブル錠は有用である。しかし、本剤は水に入れるだけでは崩壊しない。そのため十分な効果を発現させるためには10回程度錠剤を噛み砕く必要がある。咀嚼3回群では消化管内に5mm以上の残像を無数に認めたという報告もある。

販売名	ホスレノールチュアブル錠 250mg	ホスレノールチュアブル錠 500mg
PTPシート		
形状	円形の錠剤	円形の錠剤
直径	13 mm	18 mm
厚さ	4.8 mm	5.1 mm

2、沈降炭酸カルシウム/コレカルシフェロール/炭酸マグネシウム配合錠(デノタス®チュアブル錠)

沈降炭酸カルシウム/コレカルシフェロール/炭酸マグネシウム配合錠は、RANKL 阻害薬投与を伴う低カルシウム血症の治療および予防に用いられている薬剤である。懸濁性を調査したデータでは、薬剤を注射菅筒に投入し、55°Cの温湯を20ml吸引、室温に静置5分後・10分後に横転した結果、10分経過しても崩壊しなかった。また、沈降炭酸カルシウム/コレカルシフェロール/炭酸マグネシウム配合錠を乳鉢でそれぞれ1回・2回・3回叩いてから同試験を行った場合も崩壊せず、20回乳鉢で叩いてから同試験を行ったところ10分後に懸濁している。この結果から、沈降炭酸カルシウム/コレカルシフェロール/炭酸マグネシウム配合錠は噛み砕かなければ崩壊せず十分な効果が得られないとされる。ただし、咀嚼が困難な患者様は、口中で溶かして服用してもよい。

剤形	チュアブル錠	
色調	ほとんど白色～微黄色	
外形	表面	
	裏面	
	側面	
大きさ	直径	14.1mm
	厚さ	約6.4mm



おわりに

チュアブル錠の中でも、咀嚼しなくても効果が得られる薬剤もあると考えられているが、医療用医薬品および一般用医薬品におけるチュアブル錠は、十分な効果を得るため、また薬剤を喉につまらせないためにも噛み砕くか口中で溶かして服用することをお勧めします。

表 代表的な薬剤(赤字：当院採用薬)

分野	成分名	商品名
高リン血症治療薬	スクロオキシ水酸化鉄 炭酸ランタン水和物	ビートルチュアブル ホスレノールチュアブル
アレルギー治療薬	モンテルカストナトリウム	キプレスチュアブル シングレアチュアブル
カルシウム/天然型ビタミンD3/マグネシウム	沈降炭酸カルシウム/コレカルシフェロール/炭酸マグネシウム配合錠	デノタスチュアブル

●参考文献

- ・月刊薬事 2016年11月号
- ・日本薬学会：薬学用語解説 ・三生医薬株式会社：錠剤；チュアブル錠
- ・中田淳博、他：炭酸ランタン内服方法の検討
- ・バイエル薬品株式会社：ホスレノールチュアブル錠、患者向医薬品ガイド(2020年1月更新)
- ・第一三共株式会社：デノタスチュアブル錠、添付文書(2023年4月改訂 第1版)